

議 事 録

会議名	山梨がんピアサポート希望の会 第 35 回定例会
日 時	2014 年 3 月 30 日（日） 10：00～12：00
	山梨大学医学部管理棟 2 階中会議室
	K.K・Y.T・K.W・Y.K・C.M・M.S・N.W・M.K（計 8 名）

議 題	1、第 33・34 回定例会振り返り 2、2013 年度の振り返り 3、情報と治療 4、その他 4 月・5 月のシフトについて 次回定例会日程
-----	--

議事内容
1、について ■山梨県立中央病院は、遺伝性のがん患者を対象とした遺伝子検査をおこない、データを蓄積。効果的な治療法を研究し、将来的には治療方針の決定や、予防・早期発見に役立てたい考え。 ■34 回定例会は大雪のため中止とした。継続的な治療が必要な患者さんが大雪のため通院できず治療が受けられなかったのではないかと、災害時の対応を考えさせられる事柄であった。 2、について ■会計より 2013 年度の会計報告。 また、2014 年度の活動資金をどうするか意見を募る。 ■2013 年 4 月～2014 年 1 月までの相談実績表を参考に、相談者数や内容などをメンバーで確認する。相談歴から、一度の来所で落ち着く方が多いとわかり、ピアサポートの必要性もわかる。また、治療部位から相談に来られる方は、比較的元気な(動ける)方ではないかと推測できる。 ■治療に関するような相談は、相談者の主治医への相談として戻していけるようサポートする。今後も広報活動をきちんとしていくことが大切である。 ■相談実績からも読み取れるように、相談に来たくてもこれられない方へのサポートなど、訪問・出張サポートすることも必要ではないか。 研修後のサポーターを増やす取り組みも必要である。 相談者とサポーターのマッチングも考えていく。 3、について ■「治療をしたくない・やめたい」と相談されたら、治療は主治医と患者と家族が決めることと促し、最適・最善な治療を受けられるようサポートする。 相談者が最適・最善な治療を受けられるよう、サポーターも勉強する必要がある。 4、について ■チーム医療についても知っておこう。 ■厚生労働省委託事業の研修テキスト「がんサロン編」をメンバーに配布した。 ■4 月・5 月のシフト確認。 ■次回定例会は、4 月 26 日(土) 10:00 から山梨大学医学部管理棟中会議室で行う。

次回予定

第 36 回定例会 4 月 26 日（土）10:00～ 山梨大学医学部管理棟 2 階中会議室
2014 年度の取り組みについても話し合います。ぜひご参加下さい！

司会：若尾

文責：M.K